

路傍300種学習会(宮之城町)で見られた昆虫

福田 晴夫

1987年8月2日、薩摩郡宮之城町上之段(祁答院広域文化センター付近)で、「路傍300種学習会」が開かれ、昆虫、植物の現地研修会が実施された。当人は大勢の参加者と歩きながらの観察・採集となったが、この時期にこの場所で見られた昆虫類を記録しておきたい。地元の方々の何かのご参考になれば幸いである。

種名と個体数を記すが、後者の記号は次の通り、#(多数)、+(普通)、+(少數)

[チョウ類]

(セセリチョウ科) オオチャバネセセリ(1頭)

(アゼハチョウ科) アゲハチョウ(+), モンキアゲハ(+), クロアゲハ(+), ナガサキアゲハ(+), カラスアゲハ(+)

(シロチョウ科) キチョウ(+)

(シジミチョウ科) ヤマトシジミ(#), ウラギンシジミ(+)

(タテハチョウ科) ツマグロヒョウモン(#), イチモンジチョウ(+), イシガケチョウ(+)

(ジャノメチョウ科) ヒメウラナミジャノメ(+), クロヒカゲ(+)

[トンボ類]

キイトトンボ(+); オニヤンマ(#); シオカラトンボ(#), オオシオカラトンボ(#), コシアキトンボ(+), ハネビロトンボ(1頭), ウスバキトンボ(#), ハッチョウトンボ(2頭)。ハッチョウトンボは宅地造成地状の湿地に発生していた。

[セミ類]

クマゼミ(+), アブラゼミ(#), ニイニイゼミ(#)